

理大教

平成18年11月16日

各専攻長

各学科長 殿

研 究 科 長

東北大学大学院理学研究科博士課程学生募集要項について

このことについて、下記の学生募集要項を別添のとおり作成しましたので、送付します。

ついては、貴専攻・学科学生に周知くださるようお願いいたします。

なお、出願書類等の配付は、志願者の請求により行います。

記

- 1 平成19年度東北大学大学院理学研究科博士課程後期3年の課程  
学生募集要項（一般選抜、社会人特別選考、外国人留学生特別選考）  
（平成19年4月編入学者用）
- 2 平成19年度東北大学大学院理学研究科博士課程前期2年の課程  
＜数学専攻＞第2次学生募集要項 （平成19年4月入学者用）

## 1 募集専攻及び募集人員

専攻名	講座等名	募集人員
数学専攻	代数学、幾何学、解析学、多様体論、応用数理	若干名
物理学専攻	量子基礎物理学、素粒子・核物理学、電子物理学、量子物性物理学、固体統計物理学、相関物理学、領域横断物理学、高エネルギー物理学、原子核理学、核放射線物理学、結晶物理学、金属物理学、分光物理学、加速器科学、アクチノイド物理、量子計測	
天文学専攻	天文学、理論天体物理学	
地球物理学専攻	固体地球物理学、太陽惑星空間物理学、流体地球物理学、地球環境物理学、地殻物理学、惑星圏物理学、大気海洋変動学	
化学専攻	無機・分析化学、有機化学、物理化学、境界領域化学、先端理化学、化学反応解析、固体化学、生体機能化学、分離化学、重元素化学	
地学専攻	地圏進化学、地圏物質循環学、環境地理学、環境動態論、地球惑星物質科学、比較固体惑星学、地球内部反応	

注 地学専攻志願者は、入学願書に専攻名のほか、「地圏進化学（地圏物質循環学）・環境動態論」、「環境地理学・環境動態論」又は「地球惑星物質科学（地球内部反応）・比較固体惑星学」のいずれかの分野を記入してください。

## 2 出願資格

### 一般選抜

次の各号のいずれかに該当する方が出願できます。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び平成19年3月までに取得見込みの者
- (2) 外国の大学の大学院において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成19年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成19年3月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成19年3月までに授与される見込みの者
- (5) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
  - ① 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
  - ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (6) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、平成19年3月末日までに24歳に達するもの

(注1) 出願資格(1)～(4)により出願しようとする場合は、修士論文内容要旨(A4判1枚、2,000字程度)を、平成18年12月15日(金)(物理学専攻は、平成18年

12月1日(金)までに志望専攻の専攻長に提出し、出願の了解を得てください。(郵送可)  
なお、物理学専攻及び化学専攻に出願しようとする場合は、受入志望教員の了解も得てください。

(注2) 出願資格(2)～(4)の「修士の学位又は専門職学位に相当する学位」とは、当該学位(資格、称号を含む)を取得するために、その国の正規の学校教育制度において、初等教育開始から数えて18年以上の課程を修了していることを要件としているものをいいます。

(注3) 出願資格(5)又は(6)により出願しようとする場合は、出願資格審査を行うので、6頁の「9 一般選抜・外国人留学生特別選考の出願資格(5)、(6)について」を参照してください。

## 社会人特別選考

本研究科では、社会人研究者の再教育及び博士(理学)の学位取得希望者に門戸を開くため、社会人特別選考を実施しています。

次の各号のいずれかに該当する方が出願できます。

- (1) 修士課程又は専門職学位課程修了者で、原則として、修士の学位又は専門職学位を取得後、研究機関等において2年以上研究に従事したもの
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者で、原則として、学位取得後、研究機関等において2年以上研究に従事したもの
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された後、原則として、研究機関等において2年以上研究に従事したもの
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された後、原則として、研究機関等において2年以上研究に従事したもの
- (5) 大学卒業後、原則として、研究機関等において4年以上研究に従事した者で、本大学院において修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められたもの
- (6) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、平成19年3月末日までに24歳に達するもの

(注1) 出願しようとする方は、平成18年12月15日(金)までに、あらかじめ次の書類を用意し、志望専攻の専攻長に問い合わせ、出願の了解を得てください。

a 出願資格の(1)～(4)による出願の場合

- ① 修士論文の研究の要旨(A4判1枚1,000字程度)及び学術論文等の参考資料
- ② 修士の学位又は専門職学位取得後、従事した研究の要旨(A4判1枚1,000字程度)
- ③ 希望する研究分野及び研究計画の概要(A4判1枚1,000字程度)

b 出願資格の(5)による出願の場合

- ① 大学卒業後に行った研究の要旨(A4判2枚2,000字程度)及び学術論文等の参考資料
- ② 出身大学の発行した成績証明書
- ③ 希望する研究分野及び研究計画の概要(A4判1枚1,000字程度)

(注2) 出願資格(6)により出願しようとする方は、出願資格審査を行うので、7頁の「10 社会人特別選考の出願資格(6)について」を参照してください。

(注3) 民間企業等の在職者は、研究に支障がない限り在職のまま又は休職して入学することができます。

## 外国人留学生特別選考

外国人留学生については、原則として研究生として入学し一定の期間在学したうえで外国人留学生特別選考への出願を認めています。ただし、高い水準の学力を有すると判断されるものに限り、直接外国人留学生特別選考への出願を認めます。

次の各号のいずれかに該当する方が出願できます。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び平成19年3月までに取得見込みの者
- (2) 外国の大学の大学院において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成19年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成19年3月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成19年3月までに授与される見込みの者
- (5) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
  - ① 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
  - ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (6) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同程度の学力があると認めた者で、平成19年3月末日までに24歳に達するもの

(注1) 出願しようとする場合は、平成18年12月15日（金）までに志望専攻の専攻長に申し出て、出願資格の確認を受けるとともに、その指示により手続きをしてください。

(注2) 出願資格(2)～(4)の「修士の学位又は専門職学位に相当する学位」とは、当該学位（資格、称号を含む）を取得するために、その国の正規の学校教育制度において、初等教育開始から数えて18年以上の課程を修了していることを要件としているものをいいます。

(注3) 出願資格(5)又は(6)により出願しようとする場合は、出願資格審査を行うので、6頁の「9 一般選抜・外国人留学生特別選考の出願資格(5)、(6)について」を参照してください。

### 3 出願手続

#### (1) 出願期間等

○出願期間は、平成19年1月5日（金）から1月11日（木）までです。

ただし、土、日曜日及び休日を除きます。

○出願書類を持参する場合の受付時間は、9：00～16：00です。

○出願書類を郵送する場合は、必ず書留速達郵便とし、封筒の表に「大学院後期出願書類在中」と朱書きしてください。

○出願書類に不備のあるものは受理しないので注意してください。1月11日（木）まで到着したものに限り受け付けます。

○受験票は、平成19年1月12日（金）以降に郵送します。

○出願先（問合せ先）：〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6番3号

東北大学理学部・理学研究科大学院教務係 TEL022-795-6351（直通）

(2) 出願書類等

	出 願 書 類 等	摘 要
1	入学願書	所定用紙
2	写真票・受験票・検 定料納付用紙（領収 書・領収書（控））	所定用紙 出願以前3か月以内に撮影した正面上半身無帽のもの(縦5×横4cm) を写真票の指定の場所にはってください。 (切り離さないでください)
3	検定料	30,000円（必ず郵便普通為替証書とし、 <u>為替には何も記入しないでく ださい</u> ） ただし、平成19年3月に本学大学院博士課程前期2年の課程を修了する 見込みの方は納入不要です。
4	成績証明書	○学部及び大学院の両方について提出してください。（厳封） ○学士・修士の学位又は専門職学位を有しない方は、最終出身学校 の成績証明書を提出してください。
5	学位授与（見込）証 明書	○修士の学位又は専門職学位の授与（見込）証明書を提出してくだ さい。 ただし、成績証明書に学位授与（見込）年月日が明記されている 場合は、提出不要です。 ○修士以外の最終学歴を有している場合は、最終学歴の学位授与 （見込）証明書も提出してください。
6	研究論文等	○研究論文等リスト ○修士論文又は代表的な研究論文等（コピー可、修士論文返却希望 者は、出願時に申し出てください） 現在、博士課程前期2年の課程に在籍している方で、在籍大学 大学院の提出期限との関係で、出願時に修士論文を提出できない 場合は、提出可能日を文書（様式は問いません）で、提出してく ださい。
7	受験票送付用封筒	長形3号封筒（23.5×12cm）に志願者の住所・氏名及び郵便番号 を明記のうえ、350円切手をはったものを提出してください。
8	旅券の写し又は市区 町村長発行の外国人 登録原票記載事項証 明書	外国人で入学を志願する方は提出してください。
9	宛名シール	住所・氏名等を記入してください。

※指導教員等の推薦書は、任意提出資料とします。

☆社会人特別選考で出願する方は、上記の書類の他に下記の書類を提出してください。

10	受験許可書	勤務先の所属長が作成したものを提出してください。（様式任意）
11	研究期間証明書	出願資格に定める研究期間を記載した、勤務先の所属長の証明書を 提出してください。（様式任意）
12	研究計画書	入学後の研究計画を、A4判用紙に2,000字程度にまとめてくだ さい。
13	承諾書	<u>在職のまま入学しようとする方だけ提出してください。</u> また、入学後、大学院の研究に専念させる旨、勤務先の所属長が 記入したものとします。（様式任意）

#### 4 選抜方法等

入学者の選抜は、出願書類の審査及び学力検査の結果を総合して行います。

##### (1) 学力検査の日程・試験内容

専攻名	期日	試験内容等
数学専攻	2月上～中旬	(1) 試験実施期日は、志願者へ個別に連絡します。 (2) 試験は、修士論文の口頭発表及びこれを中心とした専門分野についての面接試験(1人60分程度)を行います。
物理学専攻	2月上～中旬	(1) 試験実施期日は、志願者へ個別に連絡します。 (2) 試験は、修士論文の口頭発表及びこれを中心とした面接試験(1人30～40分程度)を行います。
天文学専攻	2月中～下旬	(1) 試験実施期日は、志願者へ個別に連絡します。 (2) 試験は、修士論文の口頭発表及びこれを中心とした面接試験(1人60分程度)を行います。
地球物理学専攻	2月中～下旬	(1) 試験実施期日は、志願者へ個別に連絡します。 (2) 試験は、修士論文の口頭発表及びこれを中心とした面接試験(1人60分程度)を行います。
化学専攻	2月19日(月)	(1) 試験実施時間は、志願者へ個別に連絡します。 (2) 試験は、修士論文概要の口頭発表(1人15分)及びこれを中心とした面接試験(1人10分)を行います。
地学専攻	2月中～下旬	(1) 試験実施期日(1頁の1の注に記載の分野別)は、志願者へ個別に連絡します。 (2) 試験は、修士論文の口頭発表、それに関する面接試験及び専門科目筆記試験(分野により外国語を含む)を行います。

##### (2) 試験場

東北大学大学院理学研究科

〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6番3号

なお、試験室等の詳細は、出願受付後別途通知します。

##### (3) 特別な配慮を必要とする入学志願者等の事前相談

入学志願者で、既往症、疾病など受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、平成18年12月15日(金)までに大学院教務係に相談してください。なお、相談の内容によっては、試験日までに対応できず、特別措置が講じられないこともありますので、すみやかに相談してください。

本大学院の入学試験においては、既往症、疾病などの理由により、合否判定の際に不利に取り扱われることはありません。

##### (4) 試験成績の開示について

入学試験成績の開示を求める場合は、平成19年3月30日までに、理由書に受験票の写しを添付して、直接又は郵送で各専攻事務室(物理学専攻、天文学専攻、地球物理学専攻については物理系専攻事務室)に請求できます。

原則として、合格者、不合格者それぞれについて全体を3段階に区分し、請求者の成績がどの段階に属するかを開示します。

ただし、開示の内容については専攻、コースにより異なる部分もあるので、開示請求を行う前に各専攻事務室(物理学専攻、天文学専攻、地球物理学専攻については物理系専攻事務室)に確認してください。

## 5 合格者の発表

平成19年3月8日（木）午前9時（予定）に理学部・理学研究科教務掲示板に掲示するとともに、本人に通知します。

なお、電話等による入学試験結果についての問い合わせには一切応じません。

## 6 入学手続

入学手続は、宣誓書等の書類の提出及び入学料等の経費を納入することとなります。詳細は、合格通知の際に別途通知します。

### (1) 手続期間等

○入学手続の期間は3月下旬を予定していますが、詳細は合格通知の際にお知らせします。

○学生証用写真台紙(合格通知の際に同封)は、平成19年3月16日(金)まで提出してください。

### (2) 入学料及び授業料

○入学料 282,000円(予定額) (平成19年3月本学大学院博士課程前期2年の課程修了者は不要です)

○授業料 年額 535,800円(予定額) (前期と後期の2期に分けて納入してください。半期分は267,900円です)

(注1) 上記の納付金額は予定額であり、入学時又は在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

## 7 注意事項

(1) 出願後は、出願書類等の記載事項の変更を認めません。また、出願書類(修士論文を除く)及び検定料は、返還しません。

(2) 募集に関する照会先

〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6番3号

東北大学理学部・理学研究科大学院教務係 TEL022-795-6351

## 8 個人情報の取扱い

(1) 入学者選抜の過程で収集した個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」に基づき厳密に取り扱い、個人情報保護に万全を期しています。

(2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜、入学手続、追跡調査、入学後の学生支援関係(奨学及び授業料免除、健康管理等)及び修学指導等の教育目的並びに授業料徴収等の関係に利用し、この目的以外には利用しません。

(3) 本大学院に出願した方は、上記の記載内容に同意したものとみなします。

## 9 一般選抜・外国人留学生特別選考の出願資格(5)、(6)について

(1) この出願資格により出願しようとする場合は、事前に審査が必要です。

平成18年12月1日(金)まで、次の書類等を提出してください。

申請書類	摘要
個別事前審査申請書	所定用紙
成績証明書	最終出身学校の長が作成したものを提出してください。
その他審査に参考となるもの	学術論文又はそれに相当するものを提出してください。
審査結果通知用封筒	長形3号封筒(23.5×12cm)に志願者の住所・氏名及び郵便番号を明記のうえ、350円切手をはったものを提出してください。

※所定用紙は、次ページ提出先に請求してください。

(2) 申請受付

○事前審査申請書類受付締切は、平成18年12月1日(金)です。

ただし、土、日曜日及び休日を除きます。

○申請書類を持参する場合の受付時間は、9:00~16:00です。

○申請書類を郵送する場合は、必ず書留速達郵便とし、封筒の表に「博士課程後期事前審査申請書類在中」と朱書してください。出願書類に不備のあるものは受理しないので注意してください。12月1日（金）まで到着したものに限り受け付けます。

○提出先（問合せ先）：〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6番3号

東北大学理学部・理学研究科大学院教務係 TEL022-795-6351（直通）

(3) 審査結果は、平成18年12月21日（木）頃までに本人に通知します。

(4) 事前審査の結果、資格の認定を受けた方は、出願期間内に出願資格を認定した通知文書を添付して出願手続をしてください。

## 10 社会人特別選考の出願資格（6）について

(1) この出願資格により出願しようとする場合は、事前に審査が必要です。

平成18年12月1日（金）まで、次の書類等を提出してください。

申請書類	摘要
個別事前審査申請書	所定用紙
成績証明書	最終出身学校の長が作成したものを提出してください。
研究の要旨及び学術論文等の参考資料	研究の要旨については、A4判2枚、2,000字程度にまとめてください。
希望する研究分野及び研究計画の概要	A4判1枚、1,000字程度にまとめてください。
その他審査に参考となるもの	学術論文又はそれに相当するものを提出してください。
審査結果通知用封筒	長形3号封筒（23.5×12cm）に志願者の住所・氏名及び郵便番号を明記のうえ、350円切手をはったものを提出してください。

※所定用紙は、下記提出先に請求してください。

(2) 申請受付

○事前審査申請書類受付締切は、平成18年12月1日（金）です。

ただし、土、日曜日及び休日を除きます。

○申請書類を持参する場合の受付時間は、9:00~16:00です。

○申請書類を郵送する場合は、必ず書留速達郵便とし、封筒の表に「博士課程後期事前審査申請書類在中」と朱書してください。出願書類に不備のあるものは受理しないので注意してください。12月1日（金）まで到着したものに限り受け付けます。

○提出先（問合せ先）：〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6番3号

東北大学理学部・理学研究科大学院教務係 TEL022-795-6351（直通）

(3) 審査結果は、平成18年12月21日（木）頃までに本人に通知します。

(4) 事前審査の結果、資格の認定を受けた方は、出願期間内に出願資格を認定した通知文書を添付して出願手続をしてください。

平成18年11月

東北大学大学院理学研究科